

What is Learning World series?

アプリコット出版が日本の幼稚園～中学生に贈る全8巻コースブック。

Learning World シリーズの歴史は

大阪・堺市で英会話学校を主宰されていた中本幹子先生が日本の教育環境に合う教材を模索された末、作られた教材が Learning World の原型です。1995年にBook 1, 2, 3を刊行。柔らかい色合い、馴染みやすい絵、覚えやすいチャンツ、「言語教育」を追求した内容、「答えは一つではない」問題にこだわった3巻は輸入教材全盛期に異彩を放つ存在として注目を浴び、斬新で画期的なコースブックの誕生と謳われました。表紙の地球儀+世界の子供達はシリーズの根底にある“Cause you're my friend”の象徴で、当時、圧倒的な存在感で書店の棚を飾り、表紙の可愛さを理由に本を取る方も少なくありませんでした。

先生方のニーズでできあがったシリーズ

最初の3巻刊行以後、最終巻まで7年の歳月をかけて完結したシリーズは、常にユーザーの先生方から寄せられるご要望をカタチにすることで1冊ずつ増えていきました。結果として幼児用 WELCOME 3冊、高学年ビギナー用のテキスト READY for Learning World、最終巻としては中学生用の Learning World for Tomorrow まで全8巻が揃いました。

ラーニングワールドのレッスンの主体、それは…

各レッスンは英語を「使う」
コミュニケーション活動でスタート!

英語との出会いは、「学習」ではなく、まず「使う」ことから。子供たちが、実際の場面で英語を使いながら楽しく課題を解いていく活動が全レッスンに配置されています。

楽しく効果的に定着を図る!

ターゲットの英文はチャンツのリズムにのって、すんなりと覚えることができます。短時間で効果的に定着させることは、学習時間が限られている子供たちにとって大切です。応用としてオリジナルチャンツを作成します。



自分の考えをみんなに伝えよう。
みんなで分かち合おう。

習った英語を使って自分のことや考えを発表します。オーラルプレゼンテーションには

- 1 考えを構築できるようにする。
- 2 考えを発表する態度を養う。
- 3 人の考えを誠意を持って聞く態度を養う。

という目的があります。
グローバルな社会で生きていく子供たちに不可欠な能力です。

「必ず成果を出す」が大前提

日本の子供達が日本にいながらして英語を体得するのは易しいことではありません。英語の「知識」は得られても、それを「言語として使う」ことができない日本の言語教育の実情をふまえて考えると、到達目標を決め、日々、子供達の「やる気」を促しながらレッスンをつづけ、「英語を実際に使う」コミュニケーション活動を継続していくことが大切です。その継続により、言語としての英語が身に付き、確実に英語力を伸ばしていくことができます。

ラーニングワールドでは自己表現のためのワークがたくさんあるため、子供達との信頼関係が自然と築かれていきます。英語のレッスンを通して子供達と「ちゃんと関わる」→子供達との信頼関係が築かれる→やる気が成果を生む、というプロセスの連鎖が自然に生まれるでしょう。

The Learning World series FLOW CHART



The Second Edition Book 1, Book 2, Book 3って?



Book 1, 2, 3の初版発行から14年目の初心にかえり、「楽しさそのままに、より使いやすく、より成果がでる」テキストを目指して、2007年より「改訂プロジェクト」が始まりました。

The main features

- 英語を実際の場面で使う“コミュニケーション活動”は各巻30種類。
- 自分の意見を発表する“自己表現活動”で本当に“伝える、話せる”を実感。
- 生徒たちと同年齢の“ネイティブの子供達の音声”でリスニング!
- 定着に効果的“歌&チャンツ”健在。
- 小学生に丁度いい“フォニックス”。
- レッソンのフォローに「ワークブック」。
- 巻末の“プログレスチャート”は生徒のモチベーションUPに貢献度大!

など、より成果を求めていよいよ2009年冬、Book 3 改訂版がお目見え!

生徒用アイテム



What has been revised?

- 現行版の良い点は約70%そのままに。ご要望の多かった点を一新!
- 1 アクティビティ: 実際に「英語を使う」ためのメインの活動が大充実!
 - 2 新出文法をより自然な順番に。指導の流れがよくなりました。
 - 3 歌は右ページに移動し扱い方が明確になりました。
 - 4 語彙欄がないのが不便... → Words 欄で語彙が一目でわかるようになりました
 - 5 リスニング問題、フォニックスのコーナーができました。
 - 6 巻末: 扱う表現がわかるシラバスを入れました。
 - 7 巻末: 生徒の発話を促すChallenge Chart/宿題チェックのためのProgress Chart追加。
 - 8 準拠カードのご要望多数 → 完全準拠カードをCD-ROMで用意。
 - 9 指導書が薄くて不親切 → 日本語版、英語版を分け、分厚く重い本でなくCD-ROMで格安提供。
 - 10 アクティビティの仕方がわからない → 指導マニュアルでアクティビティ・シートの使い方が写真でわかります。

指導用アイテム



編集部より:

2009年8月現在Book 3 改訂版制作中。11月末に生徒用アイテムから発売開始です。(改訂版発行は、全8巻のうち3巻で、他の巻を改訂する予定はありません)